

知的クラスター創成事業と 関係府省等との連携

1. 地域クラスター政策にかかる関係府省連携体制の構築

総合科学技術会議において、関係府省が連携して施策を展開するために、国家的・社会的に重要で府省が連携して推進すべきテーマについて「科学技術連携施策群」が創設され、テーマの1つとして「地域科学技術クラスター」が設定されています。これによって、専門家によるコーディネータが配置され、新技術・新産業創出による地域経済の活性化を目指して、関係府省とともに関連施策の不必要な重複をなくし、連携を強化した上で効果的な施策を推進します。

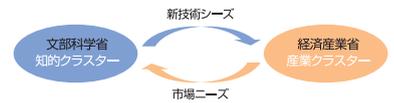
また、地域クラスターをはじめとする国の地域科学技術振興施策をより効果的に実施するため、各地域において、関係府省の出先機関と自治体等で構成される「地域ブロック協議会」が設置され、地域における連携を円滑に図るための情報交換や合同施策説明会等を行っております。

2. 経済産業省(産業クラスター計画)との連携

経済産業省が推進している「産業クラスター計画」等との連携をより一層推進しています。(例:知的クラスター創成事業「関係府省連携枠」の設定)。また、経済産業省と合同で地域クラスター推進協議会を設置し、合同成果発表会を各地で開催しています。

そのほか、平成18年度には、合同で「知的・産業クラスターフォーラム(セミナー)」の開催を地方で3回、全国で1回開催しており、また、両省の取り組みによる成果を一堂に集めて、情報発信・情報交換の場とする「地域発先端テクノフェア」を東京で開催しました。

なお、文部科学省施策のシーズ創出に係る成果を、経済産業省施策により実用化・事業化し、逆に市場ニーズをフィードバックすることにより新たなシーズの研究・開発に繋げる等、両政策は相互に補完し、活用し合う関係にあります。



第 期「産業クラスター計画」

(地域再生・産業集積計画)





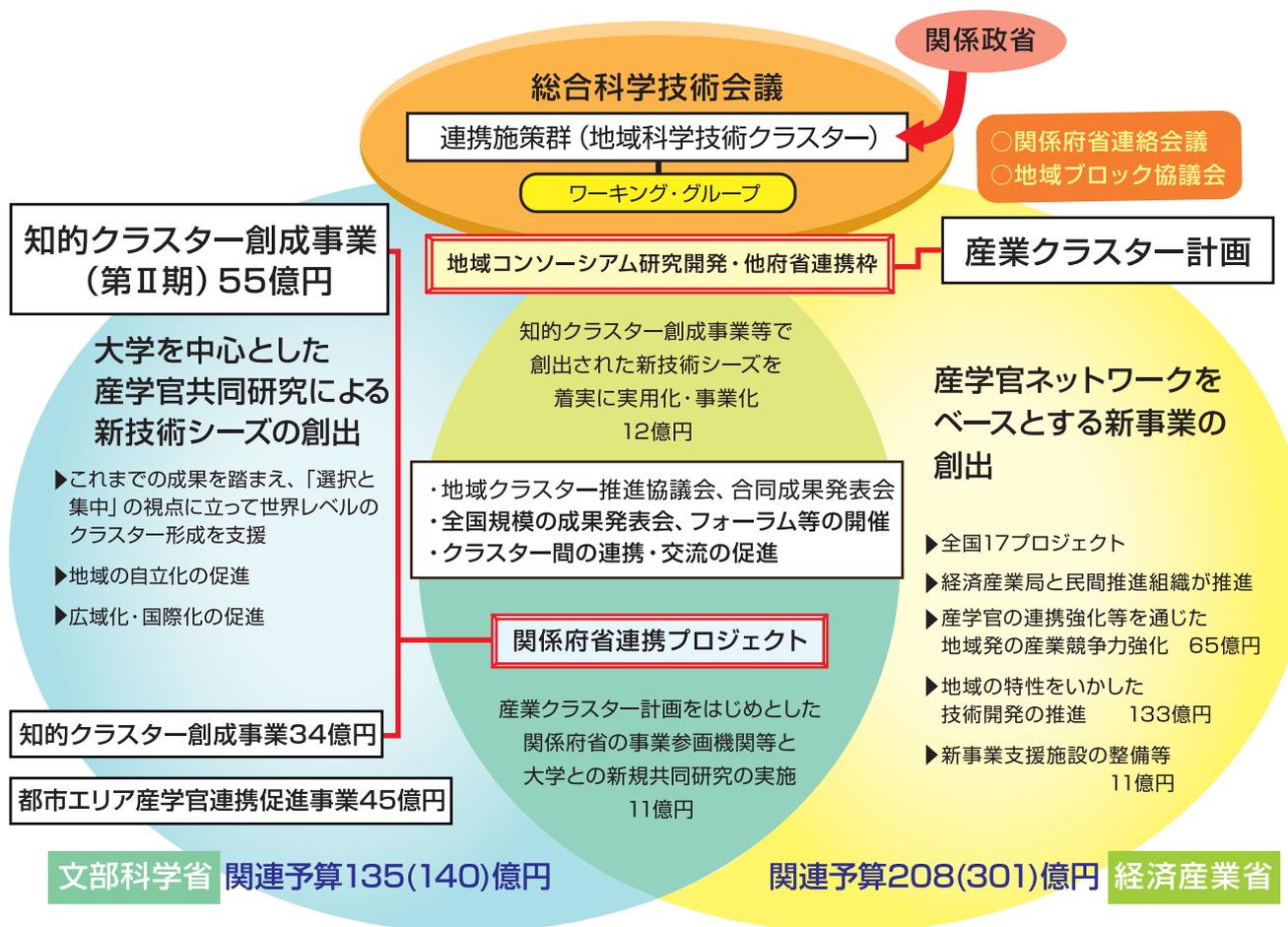
地域発先端テクノフェア2006
(平成18年11月29日～12月1日・東京ビッグサイト)



第6回産学官連携推進会議
(平成19年6月16日～17日・国立京都国際会館)

地域クラスター関連平成19年度予算の概要
—両クラスターの統合的かつ円滑な運用—

文部科学省
経済産業省



シーズ創出から実用化・事業化までの切れ目ない施策の実施

注：関連予算は平成19年度予算額であり、()内は平成18年度予算額を示す